
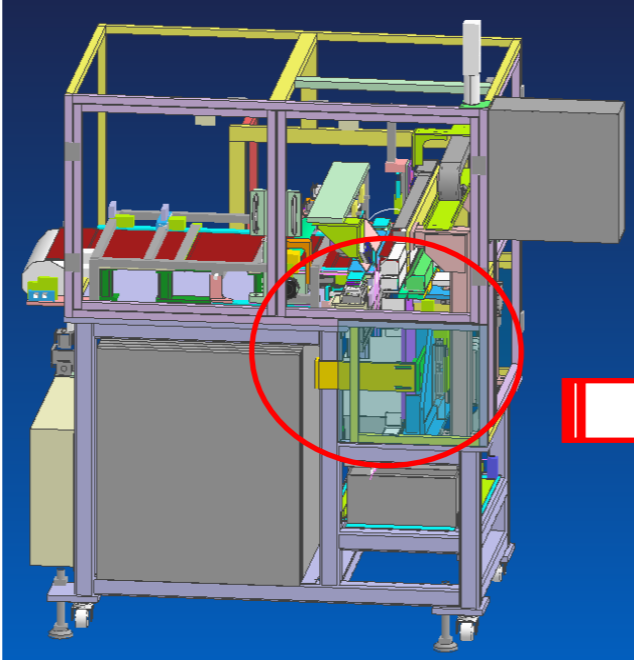



分野	<input type="checkbox"/> カーボンニュートラル ■ デジタル化（生産性向上、自動化/省人化）、IoT <input type="checkbox"/> BCP（防火・防災）/安全 <input type="checkbox"/> その他（シンプル・スリム・コンパクト、品質向上等）			問合せ先	URL: https://www.fusokoki.co.jp/
	展示No	提案名	工法	新規性	部署名: 専用機事業部 営業部
17	デジタルツインを用いた自動化・省力化 生産設備の提案	-	○	担当名: 蛭川 雅仁	メールアドレス: masahito@fusokoki.co.jp
会社名	所在地		主要取引先		海外対応
扶桑工機株式会社	三重県桑名市大字増田500		トヨタ自動車(株)、トヨタ自動車九州(株)、 トヨタ自動車東日本(株)、トヨタ車体(株)、 (株)デンソー、トヨタ紡織(株)、(株)豊田自動織機		<input checked="" type="checkbox"/> 可 { 北米（ケンタッキー） } <input type="checkbox"/> 否

<< 提案内容 >>

提案の狙い	希望提案先
自動化・省力化 生産設備をデジタルツインで事前検証し、モノづくり前に設備最適化を実現	自動化・省力化 生産設備ラインの導入を検討されている企業様

従来	提案内容（技術・製品・サービス）
----	------------------

↓ 実機	↓ 3Dモデル
	
	

<p>【現状】</p> <p>→ 3Dのみでは設備完成イメージが共有出来ず、製作途中で手戻りが発生</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 設備の操作性・作業性は、実機が完成するまで検証出来ない ● 設備（顧客）要求機能を満足させる設備動作が、事前に確認出来ない ● 設備完成後にしか、操作オペレーション教育が出来ず、習得に時間を要する 	<p>【解決案】</p> <p>⇒ デジタル空間に忠実に再現することで事前の検証が、容易に可能</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ デジタル仮想空間で、設備最適化（操作性、作業性）を検証出来る ○ 仮想空間で設備を動作させ、サイクルタイムも含めた動作が検証出来る ○ 設備製作前に操作オペレーション教育を実施し、立上げ稼働時間の短縮
---	---

セールスポイント	問題点（課題）と対応方法	開発進捗	(2024年 7月 現在)				特許の有無
① 設備製作前に操作性・作業性の確認 ② 仮想空間内で設備を稼働させて動作検証 ③ 工程改善・作業効率化の提案が可能	課題) 仮想運転データベースの不足 対策案) 制御ロジックデータ蓄積	<input type="checkbox"/> アイデア段階 <input checked="" type="checkbox"/> 試作/実験段階 <input type="checkbox"/> 開発完了段階 <input type="checkbox"/> 製品化完了段階 <input type="checkbox"/> 納入実績有					無
従来との比較	項目	コスト	質量	生産/作業性	カーボンニュートラル効果		
	数値割合	5~10%削減	-	5~30%向上	CO2削減量10% 194 t/年		